

# 京都・市民放射能測定所



会報 第2号

市民による市民のための放射能測定所を維持するために  
引き続きのご支援をお願いします。  
～ 京都・市民放射能測定所開設3周年にあたって ～

東京電力福島第一原発事故から4年が過ぎ、当測定所が開所して丸3年を迎えようとしています。現在、原発事故を巡る状況はどうなっているのでしょうか？

原発事故により、福島県を始め東北地方、関東地方も広く汚染されてしまいました。原発事故は未だ収束しておらず、放射性物質は大気中にも海洋にも流出し続け、事態はますます深刻になっています。関西圏も安全ではなく、基準値内とはいえ、放射能に汚染された食品は確実に流通し消費されています。

また、放射能に汚染された肥料や建設資材の流通により、薄く広く、しかし確実に放射能汚染は広がっています。40年を超える老朽原発の廃炉が決まりましたが、廃炉作業で出る金属類のリサイクルが現実のものとなってきました。放射能汚染がますます拡散されることが懸念されます。

一方で、原発被害の風化は進んでおり、当測定所の利用も激減しています。最大230名ほどであった会員は現在130名ほどに減少しており、繰越金を除けば単年度赤字となってしまいました。現在のところは、何とか維持できていますが、5月には会員の半数以上の更新時期をむかえます。会員更新が順調にいかなければ、測定所を継続できないという最悪の状況を迎えます。

測定スタッフは、休日を返上して毎週水曜日、隔週の土・日に当測定所を開所してきました。測定技術の向上のための努力も重ねてきました。市民測定所西日本ネットワークの仲間である「南福崎土地(株)測定所」にあるゲルマニウム半導体検出器によるクロスチェックの体制も整ってきております。当所としてはできる限りの努力を重ねてきましたが、現状を打開できておりません。

そこで、みなさまに心からのお願いです。会員更新をされてない方（お手元に有効期限内の会員証のない方）は、ぜひ会員更新をお願いします。同封している郵便振替口座に入金していただくか、4ページ目のうち銀行口座に振り込みの上、メールなどでお名前とご住所とお知らせいただくと大変ありがたいです。

第3回会員総会では、会員の皆様とともに当測定所を維持発展させるための取り組み方針を討議します。3周年記念講演会（講師：OurPlanetTV代表・白石草さん）とともに、ご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

市民による市民のための放射能測定所を維持するために、みなさまのいっそうのご支援、ご協力を心からお願いいたします。

2015年4月19日  
京都・市民放射能測定所  
代表 奥森 祥陽

# あたらしいとりくみ、はじめました！

## 無料測定・見学会

京都・市民放射能測定所では2ヶ月に1回丹波橋測定室にて無料測定・見学会を行っています。

放射能の測定とは一般には馴染みの無いことであり、気軽に測定所に来てもらい、どういう事してるのか実際に見てもらおうのが一番わかりやすいと思います。

毎日家で食べているお米など、ぜひ測ってみてください。お米ならそのまま下処理せず測定する事が出来ますし、安全を確かめられたら安心して美味しくいただく事が出来ます。

測定するには1kgでは無く1ℓ必要ですが目安としては白米なら1kgちょっと、1.3kgほどあれば十分です。自分が食べてる食材を自分で測ってみたいという方もコツはいりますが難しい作業では無いので説明しますので体験してもらうことも可能です。測定する事を通じて色々な話をする機会や時間が出来るので、是非どしどし参加して下さい。(くすもと)



## 復活・ほっこりカフェ

丹波橋測定室の名物だった『ほっこりカフェ』が復活しました。

2月11日、原発事故からの避難ママ、子ども達、支援の皆様など、はじめましての人からお久しぶりの方までがつどい、楽しい時間を過ごしました。美味しい鶏ごはん、手作りケーキ、手作りチョコ、いよかんの差し入れなどに舌鼓。避難ママのひとりには「参加者の皆さんの笑顔に癒されました」と喜んでいました。いろんな事を話したり、情報交換したり、アドレス交換したりと新たなつながりの輪が広がりました。宮城出身の京都新聞の地域担当記者さんも参加してくれましたよ～。カンパなど本当にありがとうございました。

これを機会に測定所へ沢山の皆さまが遊びに来てくれたら嬉しいです。(たかぎ)

## 原発事故・被曝・食の安全などを考える勉強会

測定所に講師の方に来ていただき、定期的に勉強会を開催しています。

これまでの学習内容は下記の通りです。今後も続けますので、ぜひご参加ください。(さとう)

### 【2014年】

- 1月 『福島第一原発はどうなっているのか』 守田敏也さん
- 2月 『内部被曝』 守田敏也さん
- 6月 『食の問題』 平賀緑さん
- 9月 『砂糖と油』 平賀緑さん
- 12月 『原発事故で放出された微粒子の危険性』 渡辺悦司さん

### 【2015年】

- 2月 『避難計画の問題点』 市川章人さん
- 4月 『放射線被曝の理科・社会の問題点』 山田耕作さん、渡辺悦司さん

## 京都の北部に新しい測定所を！

いま、京都府の北部地域に市民測定所をつくろうという取組みがはじまっています。その思いを寄稿していただきました。ぜひ、会員のみなさま、ご支援をお願いします。

『我が家には2歳の娘がいます。娘の通う保育園を通じて、昨年11月の市民測定所まつり in 綾部のことを知り、参加させていただいたことが私にとっての事の始まりでした。食品の放射能測定、内部被曝・・・知らない事ばかり。それでも、奥森代表や福島から避難されてきたお母さん達のお話は、私にとって強いインパクトがありました。

私たちの暮らす綾部市は高浜・大飯原発から30km圏内に約9,300人（人口の3割弱）が住んでいます。子ども達に安全な食品を安心して食べさせたい・・・、保育園の父母、先生を中心に約15名が集まり『「京都北部・市民放射能測定所（仮）」を作ろう会』を2月末にスタートさせました。寄付集め、場所探し・・・仕事・子育て・家事の合間をぬっての活動で、慣れないことも多く、課題はたくさんありますが、声を上げれば賛同して下さる方がたくさんいることに力をもらっています。どうぞ今後とも皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。』（なかじま）

### 【募金のお願い】

開設のために、1口500円で募金をつのっています。

（2口以上で北部測定所の無料測定チケット進呈）

丹波橋測定室でも受け付けています。ご協力をお願いします。

## 三条御前測定依頼所もがんばってます！

きょうと・三条御前測定依頼所では保育園や業者さんを中心に測定の依頼を受けています。もちろん一般の測定依頼も受け付けています。

自宅での測定の為に住所は公表しておらず、電話かメールでの受付対応しか出来なかったり、依頼のみで試料を預かって後日に結果と試料の返却となり不便な点もありますが、丹波橋測定室で結果の判断がつかなかった試料の長時間測定や同一検体の複数回測定を行ったりする事が可能です。

丹波橋測定室の開所日に都合が付かない方でも受け渡し日時の調整がしやすく自宅で日頃食べてる食材を測定すれば親目線の測定データが蓄積、公表出来る様になる利点もあります。

京都・市民放射能測定所は3周年を迎えますが三条御前測定依頼所も6月で1周年を迎えます。

多くの人に愛される測定所を目指して頑張りますので応援よろしくをお願いします。（くすもと）

### 【三条御前測定依頼所へのアクセス】

場所は楠本副代表宅（京都市立朱雀中学校近く）

TEL：090-6056-5317 E-mail：mibusinmei.syu5@gmail.com

## 『3周年記念のつどい』のご案内

### 【日時・場所】

5月17日(日) 呉竹文化センター

### 【内容】

11時～12時 第3回会員総会  
(会員対象・無料)

13時～16時40分 3周年記念のつどい  
(会員700円 一般1000円)

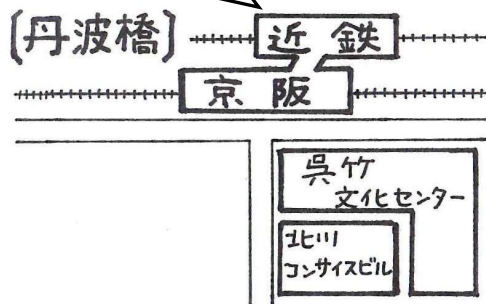
会員総会報告

OurPlanetTV 白石さん講演+上映

ジャズピアノ演奏

スタッフ・リレーアピール

17時～19時 懇親会(丹波橋測定室にて)  
(参加費1000円程度)



## 気になる測定結果・・・

放射能は目に見えないと言いますが、見えるようにするのが、測定所だと思います。

先日、福島県福島市の土や茨城県水戸市の土を測る機会がありました。結果は、放射性セシウムのピークがくっきりと現れました。

土から野菜や米に、放射能が移行する割合は低いかもしれませんが、汚染がなくなったわけではありません。

年間20ミリシーベルト以下の地域は避難指示が解除されてきていますが、同時に広く静かに汚染が広がってきているような気がします。車両についた汚染土が集まる東京は、放射能のレベルが下がらないと聞きます。

北海道で水揚げされた鮭から、微量の汚染が見つかったのにも驚きました。監視を続けることが測定所の役割だと、あらためて感じています。(さとう)

## 会員のみなさまへ 会員継続(年会費納入)のお願い

京都市民放射能測定所は、会員のみなさまのおかげで三周年を迎えることができました。

事務局一同、大変感謝しております。

しかし、今後も引き続き測定所の運営を続けていけるかどうかは、みなさまが会員を継続(年会費納入)していただけるかどうかにかかっています。ぜひとも次年度の年会費を納入いただけますよう心からお願い申し上げます。

なお、右記の口座に年会費を振り込んでいただいた方には、後日新しい会員証をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

◇年会費(会員になった日から1年間)4千円

◇以下の口座に振込んでください。

・郵便振替口座

00990-8-147255 京都市民測定所

・ゆうちょ銀行

14440-6770961 京都市民測定所

(他銀行からの場合)

店名 四四八 店番 448

普通預金 0677096 京都市民測定所

◇測定所メーリングリスト参加希望の方は、メールアドレスを振込用紙にご記入下さい。



京都・市民放射能測定所 事務局

〒612-8082 京都市伏見区両替町9丁目254

北川コンサイスビル203号

TEL/FAX 075-622-9870

E-mail shimin\_sokutei@yahoo.co.jp

<http://nukecheck.namaste.jp/> <http://crmskyoto.exblog.jp/>